

# HEISEI!! vol.1

2020.08.03



令和二年七月二十九日（水）、第一回府中の森芸術劇場の改修を考えるワークショップが開催されました。府中の森芸術劇場は開館から二十九年が経過し、施設の老朽化が顕著になってきており、現在、府中市では施設を改修するプロジェクトを進めています。しかし、改修をして以前の状態へ施設を回復するだけでも、非常に大きな金額がかかる見込みです。そこで、施設改修に関する新たなアイデアや解決策を考え、府中の森芸術劇場を今後も市民のみならず愛される施設として使い続けていくために何ができるか、市民のみならず共に考えていくワークショップを開催する運びとなりました。

第一回の参加者は総勢三十一名。参加者の皆さんにはマスク着用を厳守していただき、各席は二メートル離すなど、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をしっかりとした上で開催されました。

今回のテーマは「ソフト編」劇場の運営について課題・満足点を考えよう！。まずはグループ毎に自己紹介、全体でワークショップ内容の説明があった後早速作業がスタート。まずは個人で運営に対する課題・満足点を考えます。その後、課題点に対してはどうしたら解決できるか？、満足点に対してはどうしたらより満足できるか？解決策・向上策を考えていきます。個人での作業が終わったら、次で意見を持ち寄り、同じ意見はグルーピングします。もちろん反対意見もOKです。各グループ、きちんとソーシャルディスタンスを保ちながら、意見交換がヒートアップしていきます。劇場の運営を考える上で、どの立場に立って考えるかがポイント。施設利用者といっても立場は様々で、劇場の催し物を体験しにくる人、市民文化団体として施設を利用する人、有名なアーティストを呼ぶ公演を主催する人、施設を運営する人、それぞれの立場からの意見があるはず。いよいよ発表の時間です。どんな意見が出てきたでしょうか？

## 第1回テーマ 【ソフト編】劇場の運営について課題・満足点を考えよう！

のまとめ（抜粋）

課題点・満足点	一般来館者・運営	施設利用者				鑑賞者		
		時間区分	予約方法	利用料金	スタッフ	設備	事業	設備
	<ul style="list-style-type: none"> <li>アクセシビリティの向上</li> <li>バリアフリーへの対応</li> <li>稼働率の低さ（特に会議室）</li> <li>告知・宣伝不足</li> <li>飲食施設の不足</li> <li>空間の使い方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平日午前中のホール時間貸し</li> <li>前延長・後延長ができる</li> <li>市民が予約しにくい・取れない</li> <li>5か月前の予約は早い</li> <li>5か月前予約だと計画に良い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用料金が安い、手ごろ</li> <li>会場費が高い</li> <li>駐車場料金が良心的</li> <li>スタッフの親切</li> <li>スタッフが親切</li> <li>ミニ環境が整っていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホールの音響性能がよい</li> <li>ホールが音響性能がよい</li> <li>ミニ環境が整っていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設認知度が低い</li> <li>敷居が高い</li> <li>豊富な演目のラインナップ</li> <li>歌舞伎の解説がよい</li> <li>親子室の存在が知られていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者は公演案内へのアクセスがしにくい</li> <li>チケットがとりやすい</li> <li>劇場全体の配置が分かりづらい</li> <li>ウィズコロナ時代にあった設備</li> <li>劇場全体の配置が分かりづらい</li> <li>親子室の存在が知られていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当日券を安く販売して動員数を増やす</li> <li>チケットに市民優先枠やシニア設定</li> <li>公演案内の点字版を作成する</li> <li>障がい者は公演案内へのアクセスがしにくい</li> <li>チケットがとりやすい</li> <li>劇場全体の配置が分かりづらい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用時間帯を調査し、バスのダイヤ改善</li> <li>舞台の音声ガイド・字幕ガイドの仕組み</li> <li>市内企業へのR2テレワークオフィス</li> <li>情報発信・SNSの活用</li> <li>メインロビーにもっと座れる場所を作る</li> <li>エントランス前の広場にキッチンカー</li> <li>予約・利用の時間単位を細かくする</li> <li>稼働の低い平日午前などは時間貸し</li> <li>営業目的の使用の際は利用料金を高く</li> <li>予約方法のオンライン化・ネット抽選</li> <li>施設を有効利用する企画には別枠や事前審査を設ける</li> <li>制限の必要な公演は利用料金を見直し</li> <li>障がい者料金・介助者料金の設定</li> <li>サービス向上のための第三者評価制度</li> <li>他の人の意見を聞く機会があるように</li> <li>施設で持っている楽器を有効活用</li> <li>子どもが楽器に触れられる事業</li> <li>劇場に来たことのない子供向けの企画</li> <li>市民向けの解説付き古典・音楽事業</li> <li>招待公演を様々な属性の人に実施</li> <li>気軽に入れるイベントなどの開催</li> <li>防音室にして、若い人の利用率を上げる</li> <li>会議室を、ライブ配信のできる</li> <li>公演案内の点字版を作成する</li> <li>障がい者は公演案内へのアクセスがしにくい</li> <li>チケットがとりやすい</li> <li>劇場全体の配置が分かりづらい</li> </ul>

次回ワークショップは...

## 8/5(水)19:00~21:00

府中の森芸術劇場 平成の間

【ハード編】劇場の施設について課題・満足点を考えよう！

お問い合わせ：  
府中市文化スポーツ部 文化生涯学習課 文化振興係  
〒183-0056 府中市寿町1丁目5番地  
府中市役所府中駅北第2庁舎  
電話：042-335-4467 ファックス：042-365-3593  
メール：bunsin01@city.fuchu.tokyo.jp

今回のテーマは「ハード編」劇場の設備について課題・満足点を考えよう！。今回の改修は、以前の状態で施設を回復することが大きな目標ですが、府中の森芸術劇場により多くの市民が訪れる、より愛される施設になるために、ハードとしてどんな工夫ができるでしょうか？次回もあつと驚くようなアイデア、たくさんお待ちしております！

### なんでもアンケート（抜粋）

いろいろなジャンルの方と話ができて楽しかった。皆様の意見がとても熱く心強いと思いました。

府中市民のための施設としてよりよくなってほしいです。市民も協力したいと思います。

皆さんの意見を伺いながら考えると色々と思うことができました。府中の街が素敵な町になりますと嬉しく思います。

このような意見交換が度々あればうれしいです。

このワークショップが有効に活用されることも期待します。

たくさんのご意見、ありがとうございました！